

在校生の皆さんへ ～令和元年度の終わりにあたって～

学校長 今 川 拡

本日、3月26日は通知票発送日です。一斉休業に入る前までの3学期の学習状況を評価した上で、1年間の成績を出していますので、ご確認ください。

本来であれば、19日の修了式をもって今年度を終えて、春季休業、そして新年度の準備へと向かうはずでした。そして、25日に予定していた退任式・離任式において、本校を去る先生方との別れを惜しむはずでした。しかし、ご存知のように、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、3月2日より一斉休業となり、春季休業に入った現在も登校を控えてもらう状況が続いています。この間、卒業証書授与式や入学者選抜が執り行われ、97名の卒業生を送り出すとともに、78名の新入生を迎えることになりました。

在校生の皆さんの姿を学校で見ることができなくなって、間もなく4週間になろうとしています。生徒のいない学校は静かで、大変寂しいものです。先日の一斉メールでお知らせしたように、4月6日（月）の始業式から新学期を始められるように、先生たちは準備を進めています。皆さんの声が聞ける日を待ち望んでいます。

そこで、在校生の皆さんにお願いします。外出時は「換気の悪い密閉空間」、「多数が集まる密集場所」、「間近で会話や発声をする密接場面」を避けるなど、引き続き感染防止につながる行動を取るとともに、生活のリズムを整え、適度に体を動かし頭を働かせて、学校の再開に備えてください。ここまでは県内の感染者の増加が報告されていないとはいえ、3月はどうしても、進学や就職、転勤などによる人の移動を避けることができません。むしろ、これからがより警戒が必要だとも言えるでしょう。

この1ヵ月余りの期間をどのように過ごしたかによって、皆さんの今後の大きき左右されることになるかもしれません。ましてや、自分だけが登校できず、新学期に乗り遅れるようなことは避けたいものです。

それでは、4月6日に皆さんがそろって始業式に臨んでくれることを期待しています。もし、新たな動きがあった際は、これまでと同様に、一斉メールや学校ホームページを通じて情報提供を行います。また、必要に応じて電話で連絡します。感染防止はもちろん、事故防止にも努めながら、残る春季休業を送ってください。